

入札参加に係る入札書の記載方法等について

1 建設工事等の請負契約

町では、建設工事等の請負契約に関して、「入札」と入札に準じた方式で行う「競争見積」などの方法で契約の相手方を決定しています。

「競争見積」も、「入札」と同様に参加者全員から見積書を提出していただき、開札を行って、契約の相手方を決めます。

提出された入札書又は見積書は、競争入札心得・競争見積心得等により定めている取扱いにより、内容を確認いたします。

2 入札書・見積書の提出

「入札」に参加する方は、「入札書」を提出します。

(入札公告、指名通知書その他、関係規定に定める方法により、提出してください。)

「競争見積」に参加する方は、「見積書」を提出します。

(競争見積の通知書その他、関係規定に定める方法により、提出してください。)

3 入札・競争見積の実施回数

町が行う入札は、初度(1回目)の入札で、予定価格以下の有効な入札書が提出されない(落札されない)場合は、原則として、その場で直ちに再度の入札を行います。

入札回数は、原則として3回までを限度として行います。

競争見積については、見積依頼の通知書等により取扱いいたします。

このことから、入札・競争見積に参加する方にとっては、入札書又は見積書を複数枚用意してください。

なお、入札書・見積書については、入札者の「住所(所在地)、商号又は名称、代表者の職氏名」の記載及び代表者の押印が必要なことから、あらかじめ必要箇所に押印するか、印鑑をご持参ください。ただし、見積書については「本件責任者及び担当者の部署名・氏名、連絡先」の記載により押印を省略することができます。

(競争入札心得、入札公告、指名通知書、見積依頼の通知書等により取扱いを定めていますのでご承知ください。)

4 入札・競争見積に参加できる人

入札については、町の競争入札参加資格者名簿に登載されていることが必要です。

一般競争入札では、入札案件ごとに公告される参加資格要件を満たし、参加資格を有していることの入札参加資格審査結果通知書、指名競争入札については、入札案件ごとに資格者名簿登載者へ通知される指名通知書を有していることが必要です。

また、入札の会場で、実際に入札書を提出できる人は、町の競争入札参加資格者名簿に登載されている人です。法人(有限会社・株式会社など)で登載されている場合は、その法人の代表権を有する人、私人(個人事業主など)で登載されていれば、その人本人です。

競争見積については、資格者名簿はありませんが、公募型競争見積であれば、一般競争入札と同様に見積案件ごとに示される参加資格要件を満たし、参加資格を有していることのお知らせ、指名型の競争見積では、指名競争入札と同様に、見積案件ごとに事業者へ通知される見積依頼の通知書を有していることが必要です。

5 入札代理人・見積代理人と委任状

法人の代表者や個人事業主本人が、入札・競争見積の当日に他の用事で参加できない場合は、参加事業者の代表者に代わって、従業員などの一人に入札や競争見積の参加の権限を委任して、代理人として参加させることができます。

「委任状」は、入札代理人・見積代理人が、入札・競争見積に参加するときに、本来の参加資格を持っている人からの権限の委任を証明する書類です。

入札代理人・見積代理人を入札・競争見積に参加させる場合にあっては、必要事項を記載し、代理人の使用印を押印した「委任状」を必ず提出してください。

なお、「委任状」は、発注案件1件ごとに作成してください。

6 入札代理人・見積代理人の提出する入札書・見積書

入札代理人・見積代理人は、参加事業者の代表から入札・見積に関する一切の権限の委任を受けていることの証明である「委任状」が提出されると、入札・競争見積に参加することができます。

入札代理人・見積代理人が提出する「入札書・見積書」は、法人の代表取締役又は個人事業主本人の氏名とその印鑑が押印されているものではなく、入札代理人・見積代理人の氏名とその印鑑が押印されたものが必要となります。ただし、見積書については「本件責任者及び担当者の部署名・氏名、連絡先」の記載により押印を省略することができます。

7 入札書・見積書に添付の内訳書等の記載事項及び押印について

入札書・見積書に添付する内訳書にも、工事等名称、入札・見積参加者の商号又は名称、代表者の記名押印（代理人が参加する場合は、入札書・見積書と同様に、代理人の記名・押印が必要となります。）してください。ただし、見積書に添付する内訳書については「本件責任者及び担当者の部署名・氏名、連絡先」の記載により押印を省略することができます。

また、入札書・見積書を入れる封筒にも工事等名称、入札参加者の商号又は名称等を必ず記載してください。

なお、封筒の継ぎ目に入札書又は見積書の使用印での封印は不要です。

8 年間委任状について

委任状は、入札、競争見積1件ごとに提出する必要がありますが、競争入札参加資格者名簿がある入札においては、年間を通して権限を委任することもできます。その場合にあっては、「年間委任状」を提出してください。

(例) 本店（本社）から支店等の営業所へ、入札・見積・契約等に関することについて、年間を通して委任する場合

9 入札書・見積書・委任状の様式記載例について

この様式は例示であり、この様式によらない入札書・見積書・委任状であっても入札・見積の要件が具備されていれば有効です。

入札書等の用紙サイズは、A4判で作成してください。

なお、競争入札心得、入札公告、指名通知書、見積依頼の通知書等においても取扱いを定めていますのでご承知ください。

10 期間入札に係る入札書の記載方法及び様式について

入札公告又は指名通知書にて期間入札（郵便又は持参）の記載がある場合は、新ひだか町ホームページに掲載している期間入札の入札書等の様式を使用して下さい。

なお、期間入札実施に関して「新ひだか町期間入札試行要領」に取扱いを定めていますのでご承知ください。

入札（様式例）

[入札書封筒【記載例】](#)

[入札書【記載例】](#)

[入札書【記載例】共同企業体](#)

[入札 委任状【記載例】](#)

[入札 委任状【記載例】共同企業体](#)

[年間委任状【記載例】](#)

封筒記載例

入札案件の内容に合わせて、項目名を「工事名」、「委託名」、「物品名」、「物件名」等にする。	工事名
入札公告又は指名通知書に記載の発注案件名(工事名等)を記載してください。	〇〇〇〇線道路改良舗装工事
入札者の商号又は名称等を記載してください。	〇〇郡〇〇町〇〇〇〇町〇丁目〇番〇号 株式会社〇〇〇建設

入
札
書

【入札書の記載例】

入 札 書

1 入札金額

拾億	億	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円
	¥	1	9	8	5	0	0	0	0

※ 記載した金額の頭主に「¥」又は「金」を付すること。

2 工事名

〇〇〇〇線道路改良舗装工事

案件の項目名称を選択してください。

競争入札心得、契約条項その他新ひだか町が示した競争入札の執行条件を承諾の上、上記の金額で入札いたします。

令和 〇 年 〇 月 〇 日

入札者 住所 〇〇郡〇〇町〇〇〇〇町〇丁目〇番〇号
 商号又は名称 株式会社〇〇建設
 代表者職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 代表者之印

入札代理人 住所
 氏 名 印

入札復代理人 住所
 氏 名 印

新ひだか町長 様

入札書記載の金額は、内訳書の見積価格と一致させてください。

入札公告又は指名通知書に記載の発注案件名を記載してください。

入札日(提出年月日)を記載してください。

入札される方によって記載・押印方法が異なります。代理人の方が入札する場合は、「委任状」の提出が必要です。

【代表者が入札する場合】

入札者 住所 〇〇郡〇〇町〇〇〇〇町〇丁目〇番〇号
 商号又は名称 株式会社〇〇建設
 代表者職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 代表者之印

入札代理人 住所
 氏 名 記載不要 印

入札復代理人 住所
 氏 名 記載不要 印

【入札代理人が入札する場合】

入札者 住所 〇〇郡〇〇町〇〇〇〇町〇丁目〇番〇号
 商号又は名称 株式会社〇〇建設
 代表者職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 押印不要

入札代理人 住所 〇〇郡〇〇町〇〇〇〇町〇丁目〇番〇号
 氏 名 〇〇 〇〇 代理人之印 印

入札復代理人 住所 記載不要
 氏 名 記載不要 印

【入札復代理人が入札する場合】

入札者 住所 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号
 商号又は名称 〇〇〇株式会社
 代表者職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 押印不要

入札代理人 住所 北海道〇〇市〇〇区〇条〇丁目〇番〇号
 〇〇〇株式会社〇〇支店 押印不要
 氏 名 支店長 〇〇 〇〇 印

入札復代理人 住所 北海道〇〇市〇〇区〇条〇丁目〇番〇号
 〇〇〇株式会社〇〇支店 復代理人之印
 氏 名 〇〇 〇〇 印

発注者名を記載してください。

※注意事項

- 入札金額は算用数字で記載し、その頭主には「¥」又は「金」を付すこと。
- 案件の名称は、入札公告又は指名通知書で示す「工事名」、「委託業務名」、「物品名」等を記載すること。(入札書の文言中「工事名」、「委託業務名」、「物品名」等は、発注案件に合わせて、書き換えて使用すること。) また、印鑑は、届出済の代表者の実印又は使用印を鮮明に押印すること。
- 入札代理人又は入札復代理人が入札する場合の入札者の表示は、次によること。なお、代表者が入札する場合は、入札代理人(入札復代理人)の欄を削除して使用すること。代理人をもって入札する場合は、代理人の使用印鑑を必ず押印すること。

	住 所		
「 入札者	商号又は名称	代表者職氏名	印
入札代理人	住 所	氏 名	印
入札復代理人	住 所	氏 名	印

※ 入札者が共同企業体の場合は、共同企業体名を冠した上で、構成員の連名とすること。

「 入札者	〇〇〇〇〇〇〇〇共同企業体		
代表者	住 所	商号又は名称	印
構成員	住 所	代表者職氏名	印

- 宛名は、入札公告者又は指名通知書の差出人の職氏名を記載すること。
- 字句の訂正は必ず二重線(=)で抹消し、入札書押印の印鑑で訂正すること。なお、金額の訂正は、無効となるので注意すること。(入札書の無効については、競争入札心得を参照のこと。)
- この様式は例示であり、この様式によらない入札書であっても入札書の要件が具備されていれば有効であること。
- 入札書金額の記載にあたっての消費税及び地方消費税相当額の「含まない・含む」の取扱いについては、入札公告又は指名通知書に示すとおり扱うこと。

【入札書の記載例】共同企業体

入 札 書

1 入札金額

百億	拾億	億	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円
	¥	1	8	9	5	0	0	0	0	0

※ 記載した金額の頭主に「¥」又は「金」を付すること。

2 工事名

〇〇〇〇〇建設建築主体工事

案件の項目名称を選択してください。

競争入札心得、契約条項その他新ひだか町が示した競争入札の執行条件を承諾の上、上記の金額で入札いたします。

共同企業体名を記載してください。

令和 〇 年 〇 月 〇 日

入札者 〇〇〇・〇〇・〇〇〇〇特定建設工事共同企業体
【共同企業体名】

代表者 住所 〇〇郡〇〇町〇〇〇〇町〇丁目〇番〇号
商号又は名称 株式会社〇〇〇建設
代表者職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 代表者之印

構成員 住所 〇〇郡〇〇町〇〇〇〇町〇丁目〇番〇号
商号又は名称 株式会社〇〇組
代表者職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 代表者之印

構成員 住所 〇〇郡〇〇町〇〇〇〇町〇丁目〇番〇号
商号又は名称 〇〇〇〇工業
代表者職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇〇 代表者之印

入札代理人 住所
氏名

新ひだか町長 様

入札書記載の金額は、内訳書の見積価格と一致させてください。

入札公告又は指名通知書に記載の発注案件名を記載してください。

入札日(提出年月日)を記載してください。

入札される方によって記載・押印方法が異なります。
代理人の方が入札する場合は、「委任状」の提出が必要です。

【代表者が入札する場合】

入札者 住所 〇〇郡〇〇町〇〇〇〇町〇丁目〇番〇号
商号又は名称 株式会社〇〇〇建設 代表者之印
代表者職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 印

入札代理人 住所 記載不要
氏名 印

入札復代理人 住所 記載不要
氏名 印

【入札代理人が入札する場合】

入札者 住所 〇〇郡〇〇町〇〇〇〇町〇丁目〇番〇号
商号又は名称 株式会社〇〇〇建設 押印不要
代表者職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 印

入札代理人 住所 〇〇郡〇〇町〇〇〇〇町〇丁目〇番〇号
氏名 〇〇 〇〇 代理人之印 印

入札復代理人 住所 記載不要
氏名 印

【入札復代理人が入札する場合】

入札者 住所 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号
商号又は名称 〇〇〇〇株式会社 押印不要
代表者職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 印

入札代理人 住所 北海道〇〇市〇〇区〇条〇丁目〇番〇号
〇〇〇〇株式会社〇〇支店 押印不要
氏名 支店長 〇〇 〇〇 印

入札復代理人 住所 北海道〇〇市〇〇区〇条〇丁目〇番〇号
〇〇〇〇株式会社〇〇支店 復代理人之印
氏名 〇〇 〇〇 印

発注者名を記載してください。

※注意事項

- 入札金額は算用数字で記載し、その頭主には「¥」又は「金」を付すこと。
- 案件の名称は、入札公告又は指名通知書で示す「工事名」、「委託業務名」、「物品名」等を記載すること。(入札書の文言中「工事名」、「委託業務名」、「物品名」等は、発注案件に合わせて、書き換えて使用すること。) また、印鑑は、届出済の代表者の実印又は使用印を鮮明に押印すること。
- 入札代理人又は入札復代理人が入札する場合の入札者の表示は、次によること。なお、代表者が入札する場合は、入札代理人(入札復代理人)の欄を削除して使用すること。
代理人をもって入札する場合は、代理人の使用印鑑を必ず押印すること。

「 入札者 住所 〇〇郡〇〇町〇〇〇〇町〇丁目〇番〇号
代表者職氏名 〇〇 〇〇 印

入札代理人 住所
氏名 〇〇 〇〇 印

入札復代理人 住所
氏名 〇〇 〇〇 印」

※ 入札者が共同企業体の場合は、共同企業体名を冠した上で、構成員の連名とすること。

「 入札者 〇〇〇〇〇〇〇〇共同企業体

代表者 住所 〇〇郡〇〇町〇〇〇〇町〇丁目〇番〇号
商号又は名称 株式会社〇〇〇建設
代表者職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 印

構成員 住所 〇〇郡〇〇町〇〇〇〇町〇丁目〇番〇号
商号又は名称 株式会社〇〇組
代表者職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 印」


- 宛名は、入札公告者又は指名通知書の差出人の職氏名を記載すること。
- 字句の訂正は必ず二重線(=)で抹消し、入札書押印の印鑑で訂正すること。
なお、金額の訂正は、無効となるので注意すること。
(入札書の無効については、競争入札心得を参照のこと。)
- この様式は例示であり、この様式によらない入札書であっても入札書の要件が具備されていれば有効であること。
- 入札書金額の記載にあたっての消費税及び地方消費税相当額の「含まない・含む」の取扱いについては、入札公告又は指名通知書に示すとおり取り扱うこと。

入札 委任状【記載例】

委 任 状

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日


新ひだか町長 様


① 入札者 住所 ○○郡○○町○○○町○丁目○番○号
 商号又は名称 株式会社○○建設
 代表者職氏名 代表取締役 ○○ ○○ 

私は、下記の者を **代理人** と定め、**新ひだか町** が発注する次の **工事** について、入札及び見直しに関する一切の権限を委任します。

代理人の種類を選択してください。
 記

案件の項目名称を選択してください。
工事名
 ○○○○線道路改良舗装工事

② 入札代理人 (受任者) 住所 ○○郡○○町○○○町○丁目○番○号
 氏 名 ○○ ○○ 

使用印鑑  ※入札書に使用する印鑑は、ここに押印した使用印鑑を使用してください。


入札日(提出年月日)を記載してください。


発注者名を記載してください。

入札される方によって記載・押印方法が異なります。
 代理人の方が入札する場合は、「委任状」の提出が必要です。


【代表者が入札する場合】
 委任状の提出は不要です。

【入札代理人が入札する場合】


①入札者欄
 住所 ○○郡○○町○○○町○丁目○番○号
 入札者 商号又は名称 株式会社○○建設
 代表者職氏名 代表取締役 ○○ ○○ 


②代理人欄
 住所 ○○郡○○町○○○町○丁目○番○号
 入札代理人 氏 名 ○○ ○○ 

【入札復代理人が入札する場合】

①入札者欄
 住所 ○○県○○市○○区○条○丁目○番○号
 入札者 商号又は名称 ○○○○株式会社 **押印不要**
 代表者職氏名 代表取締役 ○○ ○○ 

※あらかじめ本店から支店への年間委任状(入札・契約・復代理人の選任に関する事権限を含む)を提出している場合、押印不要


入札代理人 住所 北海道○○市○○区○条○丁目○番○号
 氏 名 支店長 ○○ ○○ 


②代理人欄
 住所 北海道○○市○○区○条○丁目○番○号
 入札復代理人 氏 名 ○○ ○○ 


入札公告又は指名通知書に記載の発注案件名を記載してください。

※注意事項


- 1 入札代理人又は入札復代理人が入札するときは、**入札案件1件につき一枚ずつ**、必ず提出すること。
- 2 案件の名称は、入札公告又は指名通知書で示す「**工事名**」、「**委託業務名**」、「**物品名**」等を記載すること。(委任状の文言中「工事名」、「委託業務名」、「物品名」等は、発注案件に合わせて、書き換えて使用すること。)また、入札者の印鑑は、届出済の代表者の実印又は使用印を、代理人の印鑑は、委任状に押印した使用印鑑を鮮明に押印すること。
- 3 あらかじめ、年間委任状(本店から支店への入札・契約等に係る委任状)を提出している場合で、入札復代理人が入札する場合の入札者の表示は、次によること。
 代理人をもって入札する場合は、代理人の使用印鑑を必ず押印すること。


「 入札者 住所 ○○郡○○町○○○町○丁目○番○号
 代表者 商号又は名称 株式会社○○建設
 代表者職氏名 代表取締役 ○○ ○○  印

入札代理人 住所 ○○郡○○町○○○町○丁目○番○号
 氏 名 ○○ ○○  印

入札復代理人 住所 ○○郡○○町○○○町○丁目○番○号
 氏 名 ○○ ○○  印」

※ 入札者が共同企業体の場合は、**共同企業体名を冠した上で、構成員の連名とすること。**

「 入札者 ○○○○共同企業体
 住所 ○○郡○○町○○○町○丁目○番○号
 代表者 商号又は名称 ○○○○共同企業体
 代表者職氏名 ○○○○  印

構成員 住所 ○○郡○○町○○○町○丁目○番○号
 商号又は名称 ○○○○共同企業体
 代表者職氏名 ○○○○  印」

- 4 宛名は、入札公告者又は指名通知書の差出人の職氏名を記載すること。
- 5 字句の訂正は必ず二重線(=)で抹消し、入札書押印の印鑑で訂正すること。
(入札書の無効については、競争入札心得を参照のこと。)
- 6 この様式は例示であり、この様式によらない委任状であっても委任状の要件が具備されていれば有効であること。

入札 委任状【記載例】共同企業体

委 任 状

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

新ひだか町長 様

① 入札者
共同企業体名] ○○○・○○・○○○○特定建設工事共同企業体
(委任者) 住 所 ○○郡○○町○○○○町○丁目○番○号
代表者 商号又は名称 株式会社○○建設
代表者職氏名 代表取締役 ○○ ○○ 代表者之印

構成員 住 所 ○○郡○○町○○○○町○丁目○番○号
商号又は名称 株式会社○○組
代表者職氏名 代表取締役 ○○ ○○ 代表者之印

構成員 住 所 ○○郡○○町○○○○町○丁目○番○号
商号又は名称 ○○○○工業
代表者職氏名 代表取締役 ○○ ○○○ 代表者之印

私は、下記の者を **代理人** と定め、**新ひだか町** が発注する次の **工事** について、入札及び見積に関する一切の権限を委任します。

代理人の種類を選択してください。 発注者名を記載してください。

工事名 案件の項目名称を選択してください。

○○○○○○建設建築主体工事

② 入札代理人
(受任者) 住 所 ○○郡○○町○○○○町○丁目○番○号
氏 名 ○○ ○○ 代理人之印

使用印鑑 代理人之印

※入札書に使用する印鑑は、ここに押印した使用印鑑を使用してください。

入札日(提出年月日)を記載してください。

発注者名を記載してください。

共同企業体名及び構成員について、記載してください。

入札される方によって記載・押印方法が異なります。
代理人の方が入札する場合は、「委任状」の提出が必要です。

【代表者が入札する場合】
委任状の提出は不要です。

【入札代理人が入札する場合】

①入札者欄

住 所 ○○郡○○町○○○○町○丁目○番○号
入札者 商号又は名称 株式会社○○建設 代表者之印 印
代表者職氏名 代表取締役 ○○ ○○

②代理人欄

住 所 ○○郡○○町○○○○町○丁目○番○号
入札代理人 氏 名 ○○ ○○ 代理人之印 印

【入札復代理人が入札する場合】

①入札者欄

住 所 ○○県○○市○○町○丁目○番○号
入札者 商号又は名称 ○○○○株式会社 押印不要
代表者職氏名 代表取締役 ○○ ○○ 印

※あらかじめ本店から支店への年間委任状(入札・契約・復代理人の選任に関する権利を含む)を提出している場合、押印不要

住 所 北海道○○市○○区○条○丁目○番○号
入札代理人 氏 名 支店長 ○○ ○○ 代理人之印 印

②代理人欄

住 所 北海道○○市○○区○条○丁目○番○号
入札復代理人 氏 名 ○○ ○○ 復代理人之印 印

入札公告又は指名通知書に記載の発注案件名を記載してください。

※注意事項

- 1 入札代理人又は入札復代理人が入札するときは、**入札案件1件につき一枚ずつ**、必ず提出すること。
- 2 案件の名称は、入札公告又は指名通知書で示す「**工事名**」、「**委託業務名**」、「**物品名**」等を記載すること。(委任状の文言中「工事名」、「委託業務名」、「物品名」等は、発注案件に合わせて、書き換えて使用すること。) また、入札者の印鑑は、届出済の代表者の実印又は使用印を、代理人の印鑑は、委任状に押印した使用印鑑を鮮明に押印すること。
- 3 あらかじめ、年間委任状(本店から支店への入札・契約等に係る委任状)を提出している場合で、入札復代理人が入札する場合の入札者の表示は、次によること。
代理人をもって入札する場合は、代理人の使用印鑑を必ず押印すること。

「 住 所
入札者 商号又は名称 代表者職氏名 印

入札代理人 住 所
氏 名 ----- 印

入札復代理人 住 所
氏 名 ----- 印」

※ 入札者が共同企業体の場合は、共同企業体名を冠した上で、構成員の連名とすること。

「 入札者 ○○○○○○○○○共同企業体
住 所
代表者 商号又は名称 代表者職氏名 印

構成員 住 所
商号又は名称 代表者職氏名 印」

- 4 宛名は、入札公告者又は指名通知書の差出人の職氏名を記載すること。
- 5 字句の訂正は必ず二重線(=)で抹消し、入札書押印の印鑑で訂正すること。
(入札書の無効については、競争入札心得を参照のこと。)
- 6 この様式は例示であり、この様式によらない委任状であっても委任状の要件が具備されていれば有効であること。

年間委任状【記載例】

年 間 委 任 状

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

新ひだか町長 様

住 所 ○○県○○区○条○丁目○番○号
委任者 商号又は名称 株式会社○○○社 印
代表者職氏名 代表取締役 ○○ ○○ 代表者之印

私は、次の者を代理人と定め、次の事項について一切の権限を委任します。

記

1 受任者
住 所 北海道○○市○○区○条○丁目○番○号
商号又は名称 株式会社○○○○△△支店
代表者職氏名 支店長 ○○ ○○ 支店長之印

2 委任事項
(1) 入札及び見積に関すること。
(2) 契約の締結に関すること。
(3) 契約金、保証金の請求受領に関すること。
(4) 共同企業体結成に関すること。
(5) 復代理人の選任に関すること。
(6) その他契約処理に関すること。

3 委任期間
自 平成 ○ 年 ○ 月 ○ 日
至 平成 ○ 年 ○ 月 ○ 日

4 使用印鑑

※入札・契約等の手続きに使用する代表者の印鑑を
押印してください。

提出年月日を記載してください。

発注者名を記載してください。

本店等の委任者を記載し、代表者の実印を押印してください。
(資格審査の際に届出している印鑑証明書の印)

支店等の受任者を記載し、代表者の印を押印してください。

入札・契約等の手続きに使用する代表者の印を押印してください。

※注意事項

- 1 本店(本社)から支店等の営業所へ、入札・見積・契約等に関することについて、年間を通して委任する場合に、あらかじめ提出すること。
- 2 委任者の印鑑は、届出済の代表者の実印又は使用印を、受任者の印鑑は、委任状に押印する使用印鑑を鮮明に押印すること。
- 3 字句の訂正は必ず二重線(=)で抹消し、届出済の実印又は使用印で訂正すること。
- 4 委任しない事項については、削除して使用すること。
- 5 この様式は例示であり、この様式によらない委任状であっても委任状の要件が具備されていれば有効であること。

見積（様式例）

見積書封筒【記載例】

見積書【記載例】

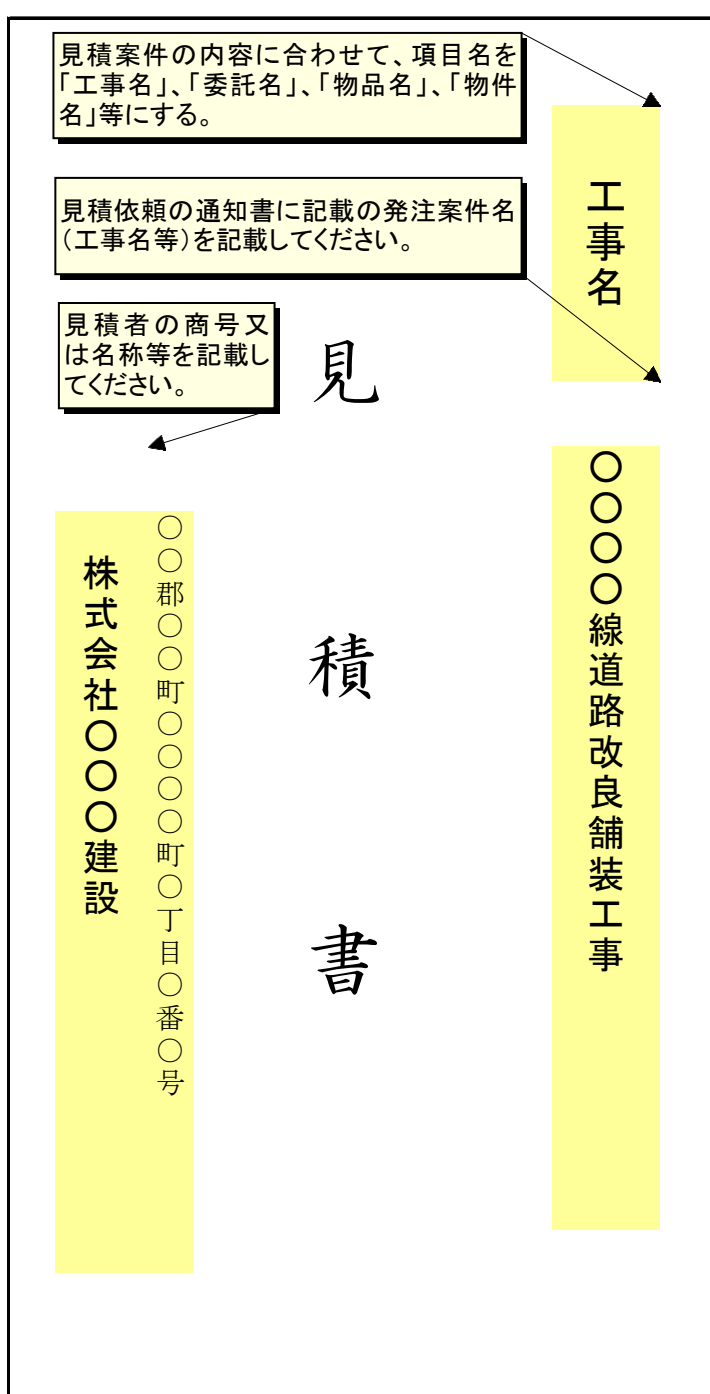
見積書【記載例】共同企業体

見積書【記載例】（押印を省略する場合）

見積書【記載例】共同企業体（押印を省略する場合）

見積 委任状【記載例】

見積 委任状【記載例】共同企業体



封筒記載例

【見積書の記載例】

見 積 書

1 見積金額

拾億	億	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円
	¥	1	9	8	5	0	0	0	0

※ 記載した金額の頭に「¥」又は「金」を付すること。

2 工事名

〇〇〇〇線道路改良舗装工事

案件の項目名称を選択してください。

競争見積心得、契約条項その他新ひだか町が示した条件を承諾の上、上記の金額で見積いたします。

令和 〇 年 〇 月 〇 日

見積者 住所 〇〇郡〇〇町〇〇〇〇町〇丁目〇番〇号
 商号又は名称 株式会社〇〇建設
 代表者職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 代表者之印

見積代理人 住所
 氏 名

見積復代理人 住所
 氏 名

新ひだか町長 様

見積書記載の金額は、内訳書の見積価格と一致させてください。

見積依頼の通知書に記載の発注案件名を記載してください。

見積日(提出年月日)を記載してください。

見積書を提出される方によって記載・押印方法が異なります。(押印を省略する場合は「本件責任者及び担当者の部署名・氏名、連絡先(電話番号)」の記載が必要です。)

代理人の方が提出する場合は、「委任状」の提出が必要です。

【代表者が見積書を提出する場合】

見積者 住所 〇〇郡〇〇町〇〇〇〇町〇丁目〇番〇号
 商号又は名称 株式会社〇〇建設 代表者之印
 代表者職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇

見積代理人 住所 記載不要
 氏 名

見積復代理人 住所 記載不要
 氏 名

【見積代理人が見積書を提出する場合】

見積者 住所 〇〇郡〇〇町〇〇〇〇町〇丁目〇番〇号
 商号又は名称 株式会社〇〇建設 押印不要
 代表者職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇

見積代理人 住所 〇〇郡〇〇町〇〇〇〇町〇丁目〇番〇号
 氏 名 〇〇 〇〇 代理人之印

見積復代理人 住所 記載不要
 氏 名

【見積復代理人が見積書を提出する場合】

見積者 住所 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号
 商号又は名称 〇〇〇〇株式会社 押印不要
 代表者職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇

見積代理人 住所 北海道〇〇市〇〇区〇条〇丁目〇番〇号
 〇〇〇〇株式会社〇〇支店 押印不要
 氏 名 支店長 〇〇 〇〇

見積復代理人 住所 北海道〇〇市〇〇区〇条〇丁目〇番〇号
 〇〇〇〇株式会社〇〇支店 復代理人之印
 氏 名 〇〇 〇〇

発注者名を記載してください。

※注意事項

- 1 見積金額は算用数字で記載し、その頭主には「¥」又は「金」を付すこと。
- 2 案件の名称は、見積依頼の通知書で示す「工事名」、「委託業務名」、「物品名」等を記載すること。(見積書の文言中「工事名」、「委託業務名」、「物品名」等は、発注案件に合わせて、書き換えて使用すること。)また、印鑑は、届出済の代表者の実印又は使用印を鮮明に押印すること。ただし、「本件責任者及び担当者の部署名・氏名、連絡先(電話番号)」を明記することにより押印の省略可。
- 3 見積代理人又は見積復代理人が見積書を提出する場合の見積者の表示は、次によること。なお、代表者が見積書を提出する場合は、見積代理人(見積復代理人)の欄を削除して使用すること。
 代理人をもって見積書を提出する場合は、代理人の使用印鑑を必ず押印すること。ただし、「本件責任者及び担当者の部署名・氏名、連絡先(電話番号)」を明記することにより押印の省略可。

	住 所		
見積者	商号又は名称	代表者職氏名	印
	住 所		
見積代理人	氏 名		印
	住 所		
見積復代理人	氏 名		印

※ 見積者が共同企業体の場合は、共同企業体名を冠した上で、構成員の連名とすること。

	住 所		
見積者	〇〇〇〇〇〇〇〇共同企業体		
代表者	商号又は名称	代表者職氏名	印
	住 所		
構成員	商号又は名称	代表者職氏名	印

- 4 宛名は、見積依頼の通知書の差出人の職氏名を記載すること。
- 5 字句の訂正は必ず二重線(=)で抹消し、見積書押印の印鑑で訂正すること。ただし、押印を省略する場合は再作成すること。
 なお、金額の訂正は、無効となるので注意すること。
 (見積書の無効については、競争見積心得を参照のこと。)
- 6 押印を省略する場合は「本件責任者及び担当者の部署名・氏名、連絡先(電話番号)」を必ず記載すること。記載がない又は不備があった場合は無効となるので注意すること。なお、氏名はフルネームで記載すること。
- 7 この様式は例示であり、この様式によらない見積書であっても見積書の要件が具備されていれば有効であること。
- 8 見積書金額の記載にあたっての消費税及び地方消費税相当額の「含まない・含む」の取扱いについては、見積依頼の通知書に示すとおり取り扱うこと。

【見積書の記載例】共同企業体

見 積 書

1 見積金額

百億	拾億	億	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円
	¥	1	8	9	5	0	0	0	0	0

※ 記載した金額の頭主に「¥」又は「金」を付すること。

2 工事名

○○○○○建設建築主体工事

案件の項目名称を選択してください。

競争見積心得、契約条項その他新ひだか町が示した条件を承諾の上、上記の金額で見積いたします。

共同企業体名を記載してください。

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

見積者 ○○○・○○・○○○特定建設工事共同企業体
〔共同企業体名〕

代表者 住所 ○○那○○町○○○町○丁目○番○号
商号又は名称 株式会社○○建設 代表取締役 ○○ ○○ 代表者之印

構成員 住所 ○○那○○町○○○町○丁目○番○号
商号又は名称 株式会社○○組 代表取締役 ○○ ○○ 代表者之印

構成員 住所 ○○那○○町○○○町○丁目○番○号
商号又は名称 ○○○○工業 代表取締役 ○○ ○○○ 代表者之印

見積代理人 住所
氏 名 印

新ひだか町長 様

見積書記載の金額は、内訳書の見積価格と一致させてください。

見積依頼の通知書に記載の発注案件名を記載してください。

見積日(提出年月日)を記載してください。

見積書を提出される方によって記載・押印方法が異なります。(押印を省略する場合は「本件責任者及び担当者の部署名・氏名、連絡先(電話番号)」の記載が必要です。)

代理人の方が提出する場合は、「委任状」の提出が必要です。

【代表者が見積書を提出する場合】

見積者 住所 ○○那○○町○○○町○丁目○番○号
商号又は名称 株式会社○○建設 代表取締役 ○○ ○○ 代表者之印

見積代理人 住所 記載不要
氏 名 印

見積復代理人 住所 記載不要
氏 名 印

【見積代理人が見積書を提出する場合】

見積者 住所 ○○那○○町○○○町○丁目○番○号
商号又は名称 株式会社○○建設 代表取締役 ○○ ○○ 押印不要

見積代理人 住所 ○○那○○町○○○町○丁目○番○号
氏 名 ○○ ○○ 代理人之印

見積復代理人 住所 記載不要
氏 名 印

【見積復代理人が見積書を提出する場合】

見積者 住所 ○○県○○市○○町○丁目○番○号
商号又は名称 ○○○○株式会社 代表取締役 ○○ ○○ 押印不要

見積代理人 住所 北海道○○市○○区○○条○○
○○○株式会社○○支店 支店長 ○○ ○○ 押印不要

見積復代理人 住所 北海道○○市○○区○○条○○丁目○番○号
○○○株式会社○○支店 代表取締役 ○○ ○○ 代理人之印

発注者名を記載してください。

※注意事項

- 1 見積金額は算用数字で記載し、その頭主には「¥」又は「金」を付すこと。
- 2 案件の名称は、見積依頼の通知書で示す「工事名」、「委託業務名」、「物品名」等を記載すること。(見積書の文言中「工事名」、「委託業務名」、「物品名」等は、発注案件に合わせて、書き換えて使用すること。)また、印鑑は、届出済の代表者の実印又は使用印を鮮明に押印すること。ただし、「本件責任者及び担当者の部署名・氏名、連絡先(電話番号)」を明記することにより押印の省略可。
- 3 見積代理人又は見積復代理人が見積書を提出する場合の見積者の表示は、次によること。なお、代表者が見積書を提出する場合は、見積代理人(見積復代理人)の欄を削除して使用すること。
代理人をもって見積書を提出する場合は、代理人の使用印鑑を必ず押印すること。ただし、「本件責任者及び担当者の部署名・氏名、連絡先(電話番号)」を明記することにより押印の省略可。

	住所	所	
見積者	商号又は名称	代表者職氏名	印
見積代理人	住所	氏 名	印
見積復代理人	住所	氏 名	印

※ 見積者が共同企業体の場合は、共同企業体名を冠した上で、構成員の連名とする。

見積者	住所	所	
代表者	商号又は名称	代表者職氏名	印
構成員	住所	商号又は名称	印
		代表者職氏名	印

- 4 宛名は、見積依頼の通知書の差出人の職氏名を記載すること。
- 5 字句の訂正は必ず二重線(=)で抹消し、見積書押印の印鑑で訂正すること。ただし、押印を省略する場合は再作成すること。
なお、金額の訂正は、無効となるので注意すること。
(見積書の無効については、競争見積心得を参照のこと。)
- 6 押印を省略する場合は「本件責任者及び担当者の部署名・氏名、連絡先(電話番号)」を必ず記載すること。記載がない又は不備があった場合は無効となるので注意すること。なお、氏名はフルネームで記載すること。
- 7 この様式は例示であり、この様式によらない見積書であっても見積書の要件が具備されていれば有効であること。
- 8 見積書金額の記載にあたっての消費税及び地方消費税相当額の「含まない・含む」の取扱いについては、見積依頼の通知書に示すとおり取り扱うこと。

【見積書の記載例】(押印を省略する場合)

見 積 書

1 見積金額

拾億	億	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円
	¥	1	9	8	5	0	0	0	0

※ 記載した金額の頭主に「¥」又は「金」を付すること。

2 工事名

〇〇〇〇線道路改良舗装工事

案件の項目名称を選択してください。

競争見積心得、契約条項その他新ひだか町が示した条件を承諾の上、上記の金額で見積いたします。

令和 〇 年 〇 月 〇 日

見積者 住所 〇〇郡〇〇町〇〇〇〇町〇丁目〇番〇号
 商号又は名称 株式会社〇〇〇建設
 代表者職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇

見積代理人 住所
 氏 名

見積復代理人 住所
 氏 名

新ひだか町長 様

	部署名・氏名	連絡先(電話番号)
本件責任者	〇〇〇部〇〇〇課 〇〇 〇〇	※※※-※※※-※※※
担当者	〇〇〇部〇〇〇課 〇〇 〇〇	※※※-※※※-※※※

見積書記載の金額は、内訳書の見積価格と一致させてください。

見積依頼の通知書に記載の発注案件名を記載してください。

見積日(提出年月日)を記載してください。

見積書を提出される方によって記載・押印方法が異なります。(押印を省略する場合は「本件責任者及び担当者の部署名・氏名、連絡先(電話番号)」の記載が必要です。)

代理人の方が提出する場合は、「委任状」の提出が必要です。

【代表者が見積書を提出する場合】

見積者 住所 〇〇郡〇〇町〇〇〇〇町〇丁目〇番〇号
 商号又は名称 株式会社〇〇〇建設
 代表者職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 代表者之印

見積代理人 住所 記載不要
 氏 名 〇〇 〇〇 印

見積復代理人 住所 記載不要
 氏 名 〇〇 〇〇 印

【見積代理人が見積書を提出する場合】

見積者 住所 〇〇郡〇〇町〇〇〇〇町〇丁目〇番〇号
 商号又は名称 株式会社〇〇〇建設 押印不要
 代表者職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 印

見積代理人 住所 〇〇郡〇〇町〇〇〇〇町〇丁目〇番〇号
 氏 名 〇〇 〇〇 代表者之印 印

見積復代理人 住所 記載不要
 氏 名 〇〇 〇〇 印

【見積復代理人が見積書を提出する場合】

見積者 住所 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号
 商号又は名称 〇〇〇株式会社 押印不要
 代表者職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇 印

見積代理人 住所 北海道〇〇市〇〇区〇条〇丁目〇番〇号
 氏 名 〇〇〇株式会社〇〇支店 押印不要
 支店長 〇〇 〇〇 印

見積復代理人 住所 北海道〇〇市〇〇区〇条〇丁目〇番〇号
 氏 名 〇〇〇株式会社〇〇支店 支店代理人之印 印

発注者名を記載してください。

本件の責任者及び担当者の部署名・氏名、連絡先を記載してください。

※注意事項

- 見積金額は算用数字で記載し、その頭主には「¥」又は「金」を付すこと。
- 案件の名称は、見積依頼の通知書で示す「工事名」、「委託業務名」、「物品名」等に記載すること。(見積書の文言中「工事名」、「委託業務名」、「物品名」等は、発注案件に合わせて、書き換えて使用すること。)また、印鑑は、届出済の代表者の実印又は使用印を鮮明に押印すること。ただし、「本件責任者及び担当者の部署名・氏名、連絡先(電話番号)」を明記することにより押印を省略可。
- 見積代理人又は見積復代理人が見積書を提出する場合の見積者の表示は、次によること。なお、代表者が見積書を提出する場合は、見積代理人(見積復代理人)の欄を削除して使用すること。
 代理人をもって見積書を提出する場合は、代理人の使用印鑑を必ず押印すること。ただし、「本件責任者及び担当者の部署名・氏名、連絡先(電話番号)」を明記することにより押印を省略可。

「 見積者 住所 〇〇〇〇〇〇〇〇共同企業体
 代表者 商号又は名称 〇〇〇〇株式会社 印
 氏 名 〇〇 〇〇 印
 見積代理人 住所 〇〇〇〇株式会社〇〇支店 印
 氏 名 〇〇 〇〇 印
 見積復代理人 住所 〇〇〇株式会社〇〇支店 印
 氏 名 〇〇 〇〇 印」

※ 見積者が共同企業体の場合は、共同企業体名を冠した上で、構成員の連名とすること。

「 見積者 〇〇〇〇〇〇〇〇共同企業体
 代表者 住所 〇〇〇〇株式会社 印
 商号又は名称 〇〇〇株式会社 印
 代表者職氏名 〇〇 〇〇 印
 構成員 住所 〇〇〇株式会社〇〇支店 印
 商号又は名称 〇〇〇株式会社〇〇支店 印
 代表者職氏名 〇〇 〇〇 印」

- 宛名は、見積依頼の通知書の差出人の職氏名を記載すること。
- 字句の訂正は必ず二重線(=)で抹消し、見積書押印の印鑑で訂正すること。ただし、押印を省略する場合は再作成すること。
 なお、金額の訂正は、無効となるので注意すること。
 (見積書の無効については、競争見積心得を参照のこと。)
- 押印を省略する場合は「本件責任者及び担当者の部署名・氏名、連絡先(電話番号)」を必ず記載すること。記載がない又は不備があった場合は無効となるので注意すること。なお、氏名はフルネームで記載すること。
- この様式は例示であり、この様式によらない見積書であっても見積書の要件が具備されていれば有効であること。
- 見積書金額の記載にあたっての消費税及び地方消費税相当額の「含まない・含む」の取扱いについては、見積依頼の通知書に示すとおり取り扱うこと。

【見積書の記載例】共同企業体(押印を省略する場合)

見 積 書

1 見積金額

百億	拾億	億	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円
	¥	1	8	9	5	0	0	0	0	0

※ 記載した金額の頭主に「¥」又は「金」を付すること。

2 工事名

○○○○○建設建築主体工事

案件の項目名称を選択してください。

競見積心得、契約条項その他新ひだか町が示した条件を承諾の上、上記の金額で見積いたします。

共同企業体名を記載してください。

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

見積者 ○○○・○○・○○○特定建設工事共同企業体
[共同企業体名]

代表者 住所 ○○郡○○町○○○町丁目○番○号
商号又は名称 株式会社○○建設
代表者職氏名 代表取締役 ○○ ○○

構成員 住所 ○○郡○○町○○○町丁目○番○号
商号又は名称 株式会社○○組
代表者職氏名 代表取締役 ○○ ○○

構成員 住所 ○○郡○○町○○○町丁目○番○号
商号又は名称 ○○○○工業
代表者職氏名 代表取締役 ○○ ○○○

見積代理人 住所
氏 名

新ひだか町長 様

	部署名・氏名	連絡先(電話番号)
本件責任者	○○○部○○○課 ○○ ○○	※※※-※※※※-※※※※
担当者	○○○部○○○課 ○○ ○○	※※※-※※※※-※※※※

見積書記載の金額は、内訳書の見積価格と一致させてください。

見積依頼の通知書に記載の発注案件名を記載してください。

見積日(提出年月日)を記載してください。

見積書を提出される方によって記載・押印方法が異なります。(押印を省略する場合は「本件責任者及び担当者の部署名・氏名、連絡先(電話番号)」の記載が必要です。)
代理人の方が提出する場合は、「委任状」の提出が必要です。

【代表者が見積書を提出する場合】

見積者 住所 ○○郡○○町○○○町丁目○番○号
商号又は名称 株式会社○○建設
代表者職氏名 代表取締役 ○○ ○○ **代表者之印**

見積代理人 住所 **記載不要**
氏 名 **記載不要** 印

見積復代理人 住所 **記載不要**
氏 名 **記載不要** 印

【見積代理人が見積書を提出する場合】

見積者 住所 ○○郡○○町○○○町丁目○番○号
商号又は名称 株式会社○○建設
代表者職氏名 代表取締役 ○○ ○○ **押印不要**

見積代理人 住所 ○○郡○○町○○○町丁目○番○号
氏 名 ○○ ○○ **代理人之印** 印

見積復代理人 住所 **記載不要**
氏 名 **記載不要** 印

【見積復代理人が見積書を提出する場合】

見積者 住所 ○○県○○市○○町丁目○番○号
商号又は名称 ○○○○株式会社
代表者職氏名 代表取締役 ○○ ○○ **押印不要**

見積代理人 住所 北海道○○市○○区○○条○丁目○番○号
氏 名 ○○○○株式会社○○支店 **押印不要**
支店長 ○○ ○○ 印

見積復代理人 住所 北海道○○市○○区○○条○丁目○番○号
氏 名 ○○○○株式会社○○支店 **代理人之印**
支店長 ○○ ○○ 印

発注者名を記載してください。

本件の責任者及び担当者の部署名・氏名、連絡先を記載してください。

※注意事項

- 見積金額は算用数字で記載し、その頭主には「¥」又は「金」を付すこと。
- 案件の名称は、見積依頼の通知書で示す「工事名」、「委託業務名」、「物品名」等を記載すること。(見積書の文言中「工事名」、「委託業務名」、「物品名」等は、発注案件に合わせて、書き換えて使用すること。)また、印鑑は、届出済の代表者の実印又は使用印を鮮明に押印すること。ただし、「本件責任者及び担当者の部署名・氏名、連絡先(電話番号)」を明記することにより押印の省略可。
- 見積代理人又は見積復代理人が見積書を提出する場合の見積者の表示は、次によること。なお、代表者が見積書を提出する場合は、見積代理人(見積復代理人)の欄を削除して使用すること。
代理人をもって見積書を提出する場合は、代理人の使用印鑑を必ず押印すること。ただし、「本件責任者及び担当者の部署名・氏名、連絡先(電話番号)」を明記することにより押印の省略可。

「 見積者 住所 所
商号又は名称 代表者職氏名 印

見積代理人 住所 所
氏 名 印

見積復代理人 住所 所
氏 名 印」

※ 見積者が共同企業体の場合は、共同企業体名を冠した上で、構成員の連名とする。

「 見積者 ○○○○○○○○○共同企業体
代表者 住所 所
商号又は名称 代表者職氏名 印

構成員 住所 所
商号又は名称 代表者職氏名 印」

- 宛名は、見積依頼の通知書の差出人の職氏名を記載すること。
- 字句の訂正は必ず二重線(=)で抹消し、見積書押印の印鑑で訂正すること。ただし、押印を省略する場合は再作成すること。
なお、金額の訂正は、無効となるので注意すること。
(見積書の無効については、競見積心得を参照のこと。)
- 押印を省略する場合は「本件責任者及び担当者の部署名・氏名、連絡先(電話番号)」を必ず記載すること。記載がない又は不備があった場合は無効となるので注意すること。なお、氏名はフルネームで記載すること。
- この様式は例示であり、この様式によらない見積書であっても見積書の要件が具備されていれば有効であること。
- 見積書金額の記載にあたっての消費税及び地方消費税相当額の「含まない・含む」の取扱いについては、見積依頼の通知書に示すとおり取り扱うこと。

見積 委任状【記載例】

委 任 状

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

新ひだか町長 様

① 見積者 住所 ○○郡○○町○○○丁目○番○号
 商号又は名称 株式会社○○建設
 代表者職氏名 代表取締役 ○○ ○○ 代表者之印 印

私は、下記の者を **代理人** と定め、**新ひだか町** が発注する次の **工事** について、見積に関する一切の権限を委任します。

代理人の種類を選択してください。
 記

案件の項目名称を選択してください。
工事名
 ○○○線道路改良舗装工事

② 見積代理人 (受任者) 住所 ○○郡○○町○○○丁目○番○号
 氏 名 ○○ ○○ 代理人之印 印

使用印鑑 代理人之印
 ※見積書に使用する印鑑は、ここに押印した使用印鑑を使用してください。

見積日(提出年月日)を記載してください。

発注者名を記載してください。

見積書を提出される方によって記載・押印方法が異なります。
 代理人の方が見積書を提出する場合は、「委任状」の提出が必要です。

【代表者が見積書を提出する場合】
 委任状の提出は不要です。

【見積代理人が見積書を提出する場合】

① 見積者欄
 見積者 住所 ○○郡○○町○○○丁目○番○号
 商号又は名称 株式会社○○建設
 代表者職氏名 代表取締役 ○○ ○○ 代表者之印 印

② 代理人欄
 見積代理人 住所 ○○郡○○町○○○丁目○番○号
 氏 名 ○○ ○○ 代理人之印 印

【見積復代理人が入れる場合】

① 見積者欄
 見積者 住所 ○○県○○市○○区○条○丁目○番○号
 商号又は名称 ○○○株式会社
 代表者職氏名 代表取締役 ○○ ○○ 押印不要 印

※あらかじめ本店から支店への年間委任状(見積・契約・復代理人の選任に関する事権限を含む)を提出している場合、押印不要

② 代理人欄
 見積代理人 住所 北海道○○市○○区○条○丁目○番○号
 氏 名 支店長 ○○ ○○ 代理人之印 印

② 代理人欄
 見積復代理人 住所 北海道○○市○○区○条○丁目○番○号
 氏 名 ○○ ○○ 復代理人之印 印

見積依頼の通知書に記載の発注案件名を記載してください。

※注意事項

- 1 見積代理人又は見積復代理人が見積書を提出するときは、**見積案件1件につき一枚ずつ**、必ず提出すること。
- 2 案件の名称は、見積依頼の通知書で示す「**工事名**」、「**委託業務名**」、「**物品名**」等を記載すること。(委任状の文言中「工事名」、「委託業務名」、「物品名」等は、発注案件に合わせて、書き換えて使用すること。) また、見積者の印鑑は、代表者の実印又は使用印を、代理人の印鑑は、委任状に押印した使用印鑑を鮮明に押印すること。
- 3 あらかじめ、年間委任状(本店から支店への見積・契約等に係る委任状)を提出している場合で、見積復代理人が見積書を提出する場合の見積者の表示は、次によること。
 代理人をもって入札する場合は、代理人の使用印鑑を必ず押印すること。

「 見積者 住所 ○○○○○○○○○共同企業体
 代表者 商号又は名称 ○○○○○○○○○
 代表者職氏名 ○○○○○○○○○ 印
 見積代理人 住所 ○○○○○○○○○
 氏 名 ○○○○○○○○○ 印

 見積復代理人 住所 ○○○○○○○○○
 氏 名 ○○○○○○○○○ 印 」

※ 見積者が共同企業体の場合は、**共同企業体名を冠した上で、構成員の連名とすること。**

「 見積者 ○○○○○○○○○共同企業体
 住所 ○○○○○○○○○
 代表者 商号又は名称 ○○○○○○○○○
 代表者職氏名 ○○○○○○○○○ 印
 構成員 住所 ○○○○○○○○○
 商号又は名称 ○○○○○○○○○
 代表者職氏名 ○○○○○○○○○ 印 」

- 4 宛名は、見積依頼の通知書の差出人の職氏名を記載すること。
- 5 字句の訂正は必ず二重線(=)で抹消し、見積書押印の印鑑で訂正すること。
 (見積書の無効については、競争見積心得を参照のこと。)
- 6 この様式は例示であり、この様式によらない委任状であっても委任状の要件が具備されていれば有効であること。

見積 委任状【記載例】共同企業体

委 任 状

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

新ひだか町長 様

① 見積者 **共同企業体名** ○○○・○○・○○○**特定建設工事共同企業体**
 (委任者) 住 所 ○○郡○○町○○○○町○丁目○番○号
 代表者 商号又は名称 **株式会社○○建設** 代表者之印
 代表者職氏名 **代表取締役 ○○ ○○**

住 所 ○○郡○○町○○○○町○丁目○番○号
 商号又は名称 **株式会社○○組** 代表者之印
 代表者職氏名 **代表取締役 ○○ ○○**

住 所 ○○郡○○町○○○○町○丁目○番○号
 商号又は名称 **○○○○工業** 代表者之印
 代表者職氏名 **代表取締役 ○○ ○○○**

私は、下記の者を **代理人** と定め、**新ひだか町** が発注する次の **工事** について、見積に関する一切の権限を委任します。

代理人の種類を選択してください。 発注者名を記載してください。

工事名 案件の項目名称を選択してください。

○○○○○○建設建築主体工事

② 見積代理人 (受任者) 住 所 ○○郡○○町○○○○町○丁目○番○号
 氏 名 ○○ ○○ 代理人之印

使用印鑑 代理人之印

※見積書に使用する印鑑は、ここに押印した使用印鑑を使用してください。

見積日(提出年月日)を記載してください。

発注者名を記載してください。

共同企業体名及び構成員について、記載してください。

見積書を提出される方によって記載・押印方法が異なります。代理人の方が見積書を提出する場合は、「委任状」の提出が必要です。

【代表者が見積書を提出する場合】
委任状の提出は不要です。

【見積代理人が見積書を提出する場合】

①見積者欄

見積者 住 所 ○○郡○○町○○○○町○丁目○番○号
 商号又は名称 **株式会社○○建設** 代表者之印
 代表者職氏名 **代表取締役 ○○ ○○**

②代理人欄

見積代理人 住 所 ○○郡○○町○○○○町○丁目○番○号
 氏 名 ○○ ○○ 代理人之印

【見積復代理人が入札する場合】

①見積者欄

見積者 住 所 ○○県○○市○○町○丁目○番○号
 商号又は名称 ○○○○株式会社 押印不要
 代表者職氏名 **代表取締役 ○○ ○○**

※あらかじめ本店から支店への年間委任状(見積・契約・復代理人の選任に関する権利を含む)を提出している場合、押印不要

見積代理人 住 所 北海道○○市○○区○条○丁目○番○号
 氏 名 **支店長 ○○ ○○** 代理人之印

②代理人欄

見積復代理人 住 所 北海道○○市○○区○条○丁目○番○号
 氏 名 ○○ ○○ 復代理人之印

見積依頼の通知書に記載の発注案件名を記載してください。

※注意事項

- 1 見積代理人又は見積復代理人が見積書を提出するときは、**見積案件1件につき一枚ずつ**、必ず提出すること。
- 2 案件の名称は、見積依頼の通知書で示す「**工事名**」、「**委託業務名**」、「**物品名**」等を記載すること。(委任状の文言中「工事名」、「委託業務名」、「物品名」等は、発注案件に合わせて、書き換えて使用すること。) また、見積者の印鑑は、代表者の実印又は使用印を、代理人の印鑑は、委任状に押印した使用印鑑を鮮明に押印すること。
- 3 あらかじめ、年間委任状(本店から支店への見積・契約等に係る委任状)を提出している場合で、見積復代理人が見積書を提出する場合の見積者の表示は、次によること。
代理人をもって入札する場合は、代理人の使用印鑑を必ず押印すること。

「 見積者 住 所 ○○○○○○○○○共同企業体
 代表者 住 所 ○○○○株式会社 ○○○○株式会社
 代表者職氏名 代表取締役 ○○ ○○ 印

見積代理人 住 所 ○○○○株式会社 ○○○○支店
 氏 名 支店長 ○○ ○○ 印

見積復代理人 住 所 ○○○○株式会社 ○○○○支店
 氏 名 ○○ ○○ 印」

※ 見積者が共同企業体の場合は、共同企業体名を冠した上で、構成員の連名とすること。

「 見積者 ○○○○○○○○○共同企業体
 代表者 住 所 ○○○○株式会社 ○○○○株式会社
 代表者職氏名 代表取締役 ○○ ○○ 印

構成員 住 所 ○○○○株式会社 ○○○○支店
 代表者職氏名 支店長 ○○ ○○ 印」

- 4 宛名は、見積依頼の通知書の差出人の職氏名を記載すること。
- 5 字句の訂正は必ず二重線(=)で抹消し、見積書押印の印鑑で訂正すること。
(見積書の無効については、競争見積心得を参照のこと。)
- 6 この様式は例示であり、この様式によらない委任状であっても委任状の要件が具備されていれば有効であること。